

教科	音楽	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
国歌・校歌・どんなうたがあるかな	曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、範唱を聴いて歌う技能を身に付ける。	拍やその流れ、速度、旋律のもつリズム、強弱、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。	新しい友達と一緒に歌ったり、音楽に合わせて体などを動かしたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、様々な音楽に親しむ。
おんがくにあわせてあるこう うたにあわせてかもつれっしや なつてあそぼう おんがくにあわせてからだをう ごかそう	言葉とリズムとの関わりや、楽器の音の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりする。	言葉のリズムや楽器の音を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。	言葉とリズムとの関わりのおもしろさに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムや打楽器に親しむ。
わらべうた	曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	拍やその流れ、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
うたにあわせてみぶりで リズムとなかよし	曲想と、リズムやその反復など音楽の構造との関わりや、身の回りのいろいろな音の特徴について気付くとともに、互いの声や音、伴奏を聴き、拍に合わせてリズム表現する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。	リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、リズムづくりを通して音楽づくりの発想を得る。	4分音符や4分休符、8分音符から成るリズムやその表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズム表現に親しむ。
につぼんのうた	曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	拍やその流れ、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。

<p>〈おとの スケッチ〉</p>	<p>音高や強弱、声の出し方の変化による表現の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、設定した条件に基づいて即興的に声を選んだりつなげたりして表現する技能や、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。</p>	<p>音高や強弱など多様な声の出し方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、声による音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったりする。</p>	<p>声による多様な表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、即興的な表現に親しむ。</p>
<p>どれみとなかよし</p>	<p>曲想と音階など音楽の構造との関わりに関わるとともに、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、音高を体などで表現する技能を身に付ける。</p>	<p>旋律やその変化、音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。</p>	<p>階名と音高との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、階名に親しむ。</p>
<p>こんにちはけんぱんハーモニカ</p>	<p>鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わりに関わるとともに、鍵盤ハーモニカの扱い方や鍵盤の位置、息のつかい方など基礎的な演奏技能や、リズム譜などを見て演奏する技能を身に付ける。</p>	<p>旋律、伴奏の速度やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。</p>	<p>鍵盤ハーモニカによる表現に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。</p>
<p>もりあがりをかんじて</p>	<p>旋律の特徴について、それが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選んだり、できた旋律を友達とつなげたり重ねたりして簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。</p>	<p>旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもつ。</p>	<p>短い旋律をつくらしたり、それをつなげたり重ねたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、旋律づくりに親しむ。</p>
<p>いいおとみつけて</p>	<p>いろいろな音の響きの特徴や、音のつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能や、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。</p>	<p>楽器の音や呼びかけ合いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。</p>	<p>自分や友達の出す音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、様々な楽器の音に親しむ。</p>
<p>〔めざせ がっきめいじん〕</p>	<p>曲想と歌詞の内容との関わりや、ふさわしいアーティキュレーションに関わるとともに、範奏を聴いたり、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付ける。</p>	<p>旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。</p>	<p>楽器を演奏したり音を聴き合ったりすることを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。</p>

<p>いい おと みつけて</p>	<p>いろいろな音の響きの特徴や、音のつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能や、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。</p>	<p>楽器の音や呼びかけ合いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。</p>	<p>自分や友達の出す音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、様々な楽器の音に親しむ。</p>
<p>〈おとの スケッチ〉</p>	<p>音高や強弱、声の出し方の変化による表現の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。</p>	<p>音高や強弱など多様な声の出し方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、声による音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったりする。</p>	<p>声による多様な表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、即興的な表現に親しむ。</p>
<p>にっぽんのうた</p>	<p>曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。</p>	<p>拍やその流れ、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。</p>	<p>情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>
<p>きよくの ながれ</p>	<p>曲想と、旋律の反復と変化、鳴き声の合いの手など音楽の構造との関わりに気付く。</p>	<p>楽器の音色や旋律の反復・変化等を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴く。</p>	<p>楽器の音色、旋律の反復と変化、拍やその流れなどから、音楽が表している情景を想像することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。</p>
<p>うたで まねっこ</p>	<p>曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付ける。</p>	<p>歌声を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。</p>	<p>交互唱の面白さや友達との表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、交互唱に親しむ。</p>
<p>みんなであわせて</p>	<p>曲想とリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能や、拍に合わせてリズムを重ねて遊ぶ技能を身に付ける。</p>	<p>拍や旋律、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴く。</p>	<p>拍や旋律、楽器の音色などから、音楽が表している情景を想像することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。</p>

[めざせ がっきめいじん]	曲想と歌詞の内容との関わりや、ふさわしいアーティキュレーションに気付くとともに、節奏を聴いたり、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付ける。	旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。	楽器を演奏したり音を聴き合ったりすることを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。
につぼんのうた	曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	拍やその流れ、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。

教科	音楽	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔巻頭教材〕	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付ける。	(2) 旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	(3) 歌に合わせてリズムを打つことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。
〔スキルアップ〕	(1) 手拍子による様々な音の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。	(2) 強弱、タイミング、打つ回数、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。	(3) 手拍子で様々な表現をする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、身の回りの様々な音や音楽に親しむ。
強さや はやさを かんじて	(1) 曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	(2) 強弱や速度、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。	(3) 強弱の変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、遊び歌に親しむ。
リズムや ドレミと なかよし	(1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付ける。	(2) リズムなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズムとの関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりする。	(3) 歌に合わせてリズムを打つことや鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、拍やリズム、階名や鍵盤楽器に親しむ。
〈音の スケッチ〉	(1) 音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。  (3) 音の重なりを選んで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和音の響きや鍵盤楽器に親しむ。	(2) 音の重なりやリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもつ。	

〔めざせ 楽き名人〕	(1) 楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、「指ぐり」「指またぎ」の奏法や、思いに合った表現をするために必要な、節奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付ける。	(2) 旋律、拍、速度などを聴き取り、それらの働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。	(3) ドレミで歌ったり演奏したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。
きよくに合った 歌い方	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律や音色などを聴き取り、それらの働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った歌い方を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。	(3) 曲想や歌詞を生かして表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、様々な音楽に親しむ。
〈音の スケッチ〉	(1) 身の回りの様々な音の特徴に、それらの生み出す面白さなどと関わらせて気付く。	(2) 音の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらの働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの特徴を捉えて聴く。	(3) 身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音に親しむ。
いい音 見つけて	(1) 曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付ける。	(2) 音色やリズムなどを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いたり、歌詞に合った音色を工夫し、どのように表すかについて思いをもったりする。	(3) 楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな打楽器に親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律やフレーズを聴き取り、その働きの生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
〔めざせ 楽き名人〕	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、手の移動などの奏法や、思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり節奏を聴いて演奏したりする技能を身に付ける。	(2) 旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きの生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。	(3) 曲想にふさわしい演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器やドイツ民謡に親しむ。

おまつりの 音楽	(1) 曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	(2) 音色やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏の楽しさを見いだして聴く。	(3) いろいろな太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、お祭りの音楽に親しむ。
〈音の スケッチ〉	(1) 太鼓の音やリズムのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。	(2) リズムを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、簡単なリズムをつくることを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったりする。	(3) 太鼓のリズムをもとに音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和太鼓による音楽に親しむ。
きよくの ながれ	(1) 曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付く。	(2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴く。	(3) 音楽の構造に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。
くりかえしと かさなり	(1) 曲想と速度や反復など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	(2) 反復、音の重なり、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。	(3) 曲想を感じ取って表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱奏に親しむ。
みんなで 合わせて	(1) 曲想と拍や旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	(2) 音色や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもつ。	(3) 曲想を感じ取って歌ったり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能や、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。	(2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。

<p>[クリスマス ソングを 歌おう]</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 旋律や速度などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。</p>	<p>(3) 曲想や、歌詞と旋律との関わりを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、季節や行事に関わる歌に親しむ。</p>
-------------------------	---	---	---



教科	音楽	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔巻頭教材〕	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律、変化、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞の持つメッセージを歌にのせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。
〔スキルアップ〕	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、リズムの重なりの特徴に気付くとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	(2) 旋律やリズムの重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 声を合わせて歌うことやリズム遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱やリズムアンサンブルに親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
楽ふとドレミ	(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付ける。	(2) 音の重なりや音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) ハ長調の音階で表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音階や鍵盤楽器に親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律、リズム、反復などを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
〔こんにちは リコーダー〕	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。	(2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いたりする。	(3) リコーダーで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。

歌声ひびかせて	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律、音色、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しむ。
〈音のスケッチ〉	(1) いろいろな声の響きやそれらの組み合わせの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声の出し方を選択したり声を組み合わせたりして表現する技能や、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	(2) 声の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。	(3) いろいろで声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
[めざせ 楽き名人]	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。	(2) 音色、旋律、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 旋律の感じを生かしてリコーダーで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。
せんりつの流れとへん化	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。	(2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。	(3) 旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンやチェロの演奏に親しむ。

遊び歌めぐり	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。	(2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。	(3) 旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンやチェロの演奏に親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
曲に合った歌い方	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付ける。	(2) 音色、音楽の縦と横との関係、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、5音をもとにした旋律や輪唱に親しむ。
〈音のスケッチ〉	(1) ラテンのリズムの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わりさせて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	(2) リズム、反復、変化、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。	(3) ラテンのリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ラテン音楽やリズムアンサンブルに親しむ。
アンサンブルの楽しさ	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	(2) 呼びかけとこたえや音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 曲想を感じ取って聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、アメリカ民謡や合唱奏に親しむ。
【めざせ 楽き名人】	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	(2) 音色、旋律、呼びかけとこたえ、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) リコーダーの響きや声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。

ききどころを見つけて	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。	(2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	(3) 楽器の音色や曲の流れを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。
みんなで合わせて	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	(2) 旋律やリズム、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 声部の役割を意識して演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
〈音のスケッチ〉	(1) 打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。	(2) 音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。	(3) 音の響きや組合せを生かして表現することに興味をもち、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組み、いろいろな打楽器に親しむ。
〔物語の音楽を楽しもう〕	(1) 曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。	(2) 音色、旋律、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	(3) 物語を音楽が表していることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育む。

教科	音楽	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
校歌・君が代	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 曲想を生かして表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。
[スキルアップ]	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、リズムフレーズのつなげ方や重ね方について気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	(2) 旋律やリズム、音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 言葉の面白さを生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱やボイスアンサンブルに親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律、音階、音色、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして聴いたりする。	(3) 日本のうたをもとにした音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、箏の音楽に親しむ。
歌声ひびかせて	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。	(2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。	(3) いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ミュージカルの音楽に親しむ。
ひょうしとせんりつ	(1) 曲想と拍や速度など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器を演奏したりする技能を身に付ける。	(2) 拍や旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。	(3) 拍子の特徴を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな拍子の音楽に親しむ。

<p>〈音のスケッチ〉</p>	<p>(1) 音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり、組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 音の動き方を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、旋律やフレーズに親しむ。</p>
<p>〈にっぽんのうた みんなのうた〉</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>
<p>〔めざせ 楽器名人〕</p>	<p>(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサミングの技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 高い音をきれいに響かせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。</p>
<p>曲に合った歌い方</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>
<p>かけ合いと重なり</p>	<p>(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。</p>	<p>(2) 音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。</p>	<p>(3) 楽器の響きやかけ合いなどの面白さを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。</p>

<p>〈にっぽんのうた みんなのうた〉</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 歌詞や曲想、声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや二部合唱に親しむ。</p>
<p>音楽今昔</p>	<p>(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 旋律や音色、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見いだし、味わって聴いたりする。</p>	<p>(3) 我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中から生まれた多様な音楽に親しむ。</p>
<p>〈音のスケッチ〉</p>	<p>(1) 様々な音階の響きの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 旋律や音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。</p>	<p>(3) 音階をもとにして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の旋律に親しむ。</p>
<p>アンサンブルの楽しさ</p>	<p>(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p>	<p>(2) フレーズや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 曲想や声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、タンゴの音楽や合奏に親しむ。</p>
<p>ききどころを見つけて</p>	<p>(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。</p>	<p>(2) 音色、旋律、反復、変化、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴く。</p>	<p>(3) 曲想とその変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。</p>

わたしたちの表げん	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や音、伴奏を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	(2) 歌声や楽器の音色、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 声や音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとする態度を養う。
〈音のスケッチ〉	(1) フレーズなどのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。	(2) フレーズ、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫する。	(3) 役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽の縦と横との関係に親しむ。
[いろいろな歌声を楽しもう]	(1) 曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。	(2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴く。	(3) いろいろな歌声の特徴を捉えて音楽を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌劇の音楽に親しむ。



教科	音楽	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔巻頭教材〕 校歌・君が代	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 音色、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。
〔スキルアップ〕 歌声とリズムのトレーニング	(1) 曲想とフレーズや強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能や、拍に合わせ全体の響きを聴いて演奏する技能を身に付ける。	(2) 音色、フレーズ、音楽の縦と横との関係、リズムや強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 強弱を意識して表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱や手拍子によるリズムアンサンブルに親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律、リズム、強弱などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
和音や低音のはたらき	(1) 曲想と音の重なりや和音の響きなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。	(2) 音の重なりや和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音に親しむ。

<p>声のひびき合い</p>	<p>(1) 曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 音の重なりや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見いだして聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりする。</p>	<p>(3) いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちで工夫して表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。</p>
<p>〔めざせ 楽器名人〕 かけ合いや重なりを生かして演奏しよう</p>	<p>(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 音色やフレーズ、拍、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 声部のかけ合いや重なりを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーアンサンブルに親しむ。</p>
<p>〈音のスケッチ〉 和音に合わせてせんりつをつくらう</p>	<p>(1) 曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解する。</p>	<p>(2) 音色、音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。</p>	<p>(3) 楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。</p>
<p>オーケストラのみりよく</p>	<p>(1) 曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解する。</p>	<p>(2) 音色、音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。</p>	<p>(3) 楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。</p>
<p>〈にっぽんのうた みんなのうた〉</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 旋律、強弱などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 言葉の抑揚や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の歌曲に親しむ。</p>

音楽の旅	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりする。	(3) 我が国や諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。
豊かな表現を求めて	(1) 曲想と拍など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	(2) 拍やフレーズ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 曲の特徴にふさわしい表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、フォルクローレの音楽に親しむ。
〈音のスケッチ〉 いろいろな声で音楽をつくろう	(1) 多様な声の響きやそれらの組合せの特徴について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。	(2) 音色、音の重なり、強弱などを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。	(3) 詩をもとにしていろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽に対する感性を育む。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律、リズム、反復、変化などを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
ききどころを見つけて	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解する。	(2) 旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	(3) 曲の特徴を見いだしながら聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。

<p>わたしたちの表現</p>	<p>(1) 曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏したり歌ったりするかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 音や声を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p>
-----------------	---	--	---

教科	音楽	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔巻頭教材〕 校歌・君が代	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。
〔スキルアップ〕 (歌声とリズムのトレーニング)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。
短調のひびき	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。
演奏のみりよく	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	(3) 演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。

<p>[めざせ 楽器名人] たがいのパートをきき合って演奏しよう</p>	<p>(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 旋律やフレーズなどを聴き取り、それらの働きが生ま出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 声部の役割や全体の響きを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダー・アンサンブルに親しむ。</p>
<p>&lt;音のスケッチ&gt; 動機をもとに音楽をつくろう</p>	<p>(1) 動機の変化やフレーズのつなげ方について、それらの生ま出すよさや面白さなどに関わらせて理解するとともに、リズムや音の高さを変化させて短いフレーズをつくったり、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付ける。</p>	<p>(2) フレーズ、変化などを聴き取り、それらの働きが生ま出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 動機をもとにして音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽に対する感性を育む。</p>
<p>&lt;にっぽんのうた みんなのうた&gt;</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生ま出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>
<p>ひびき合いを生かして</p>	<p>(1) 曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。</p>	<p>(2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生ま出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>(3) 旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多声音楽に親しむ。</p>
<p>ききどころを見つけて</p>	<p>(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。</p>	<p>(2) 音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだして聴く。</p>	<p>(3) 楽器同士の関わり合いや、曲想を捉えて聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンとピアノのアンサンブルに親しむ。</p>

豊かな表現を求めて	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。
私たちの国の音楽	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律、音色、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いたりする。	(3) 我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の音楽に親しむ。
音楽に思いをこめて	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	(2) 旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	(3) 曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとする態度を養う。
〈音のスケッチ〉	(1) 音階や、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴を、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付ける。	(2) 音階や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。	(3) 役割や音階の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、全音音階や黒鍵だけの五音音階に親しむ。